

# TOSHIBA

## 東芝高出力蛍光灯器具取扱説明書

FST-10152-RS

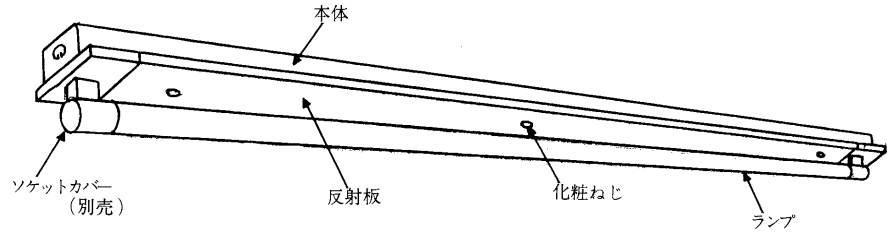
FST-10252-RS

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられています

このたびは東芝高出力蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

### ● 各部のなまえ

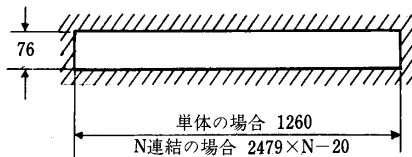
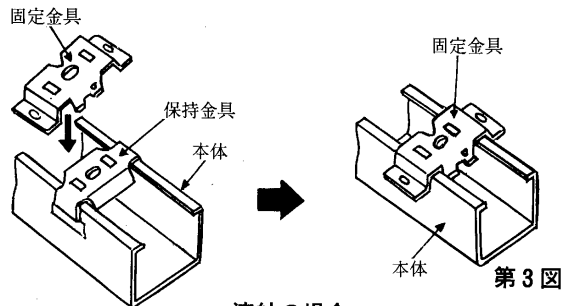
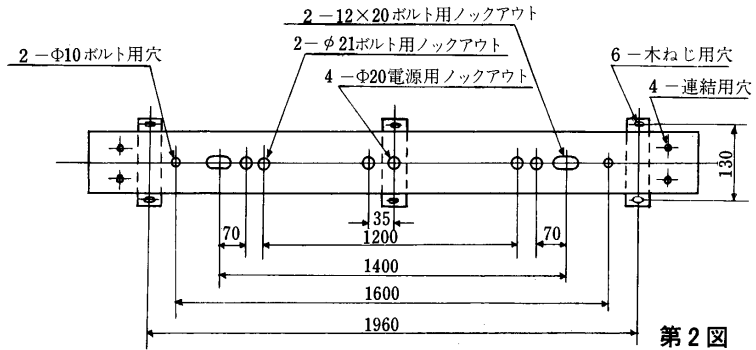


### ● 特にご注意を

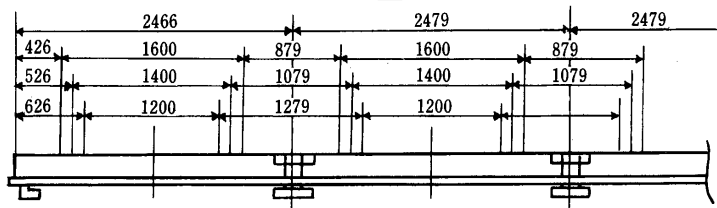
- ① 2灯用器具の場合、安定器は直列逐次起動方式となっておりますので、必ずランプは2本取り付けて使用してください。
- ② 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区分がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください(ご不明の場合はお買いあげの工事店におたずねください)。まちがえてご使用になりますとランプ寿命が短くなったり過熱して焼損などのものになります。
- ③ この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板(1cm以下)や弱い天井などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するものになります。
- ④ 紙や布などを器具にかぶせたりして使用しないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のものになります。
- ⑤ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりが大変危険です。
- ⑥ 接地端子を利用し、器具は必ず接地してください。なお、接地は第3種接地工事を行なってください。

### ● 器具の取り付けかた

- ① 第1図のように埋込穴をあけそのまわりに野縁を組み込んでください。
- ② 器具本体を取り付ける前に第2図に示す電源用ノックアウトのいずれかを打ち抜き付属の電源プッシングを取り付けてください。
- ③ 第3図のように固定金具を保持金具に押し込んで確実に取り付けてください。
- ④ 電源プッシングより電源線を引き込み第2図に示したそれぞれの取り付け穴(ノックアウト)を用いて、器具本体を木ねじまたは、ボルトで取り付けてください。
- ⑤ 連結する場合は、本体両端の連結穴を用い連結金具C-68K(別売)で取り付けてください。



第1図

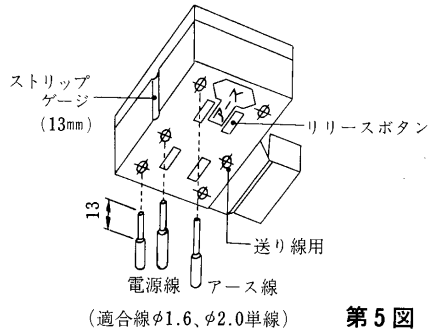


第4図

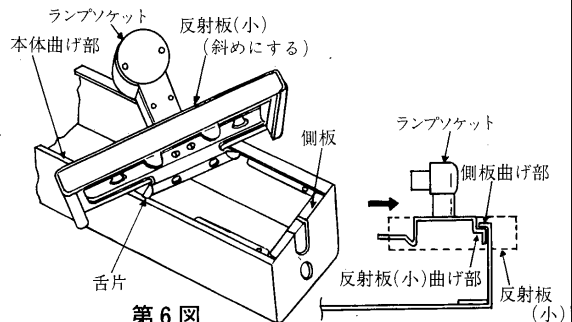
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください

- ⑥ 第5図のように端子台のストリップゲージ(13mm)に合わせて、電源線、アース線の被覆をむいてください。
- ⑦ 電源線を端子台の電源表示穴へ、またアース線をアース表示穴へ確実に差し込んでください。
- ⑧ 送り配線する場合は向い側の送り線用穴を使用してください。
- ⑨ 電源線、アース線を取りはずす場合は、リリースボタンをマイナスドライバーで押して線を引き出してください。
- ⑩ ランプソケットが取り付けられている反射板(小)を第6図のように斜めに本体曲げ部に差し込んで、まっすぐにしながら後方へスライドさせ、反射板(小)曲げ部が第7図に示すとおり側板曲げ部にあたるまで差し込んでください。
- ⑪ 反射板(大)を化粧ねじ(セットスクリュー)で取り付けてください。
- ⑫ 連結使用の場合にはランプに連結用ソケットカバー(別売)を第8図のように挿入し連結部までスライドさせてください。
- ⑬ 単体使用の場合には第8図のように単体用ソケットカバーを取り付けてください。



第5図

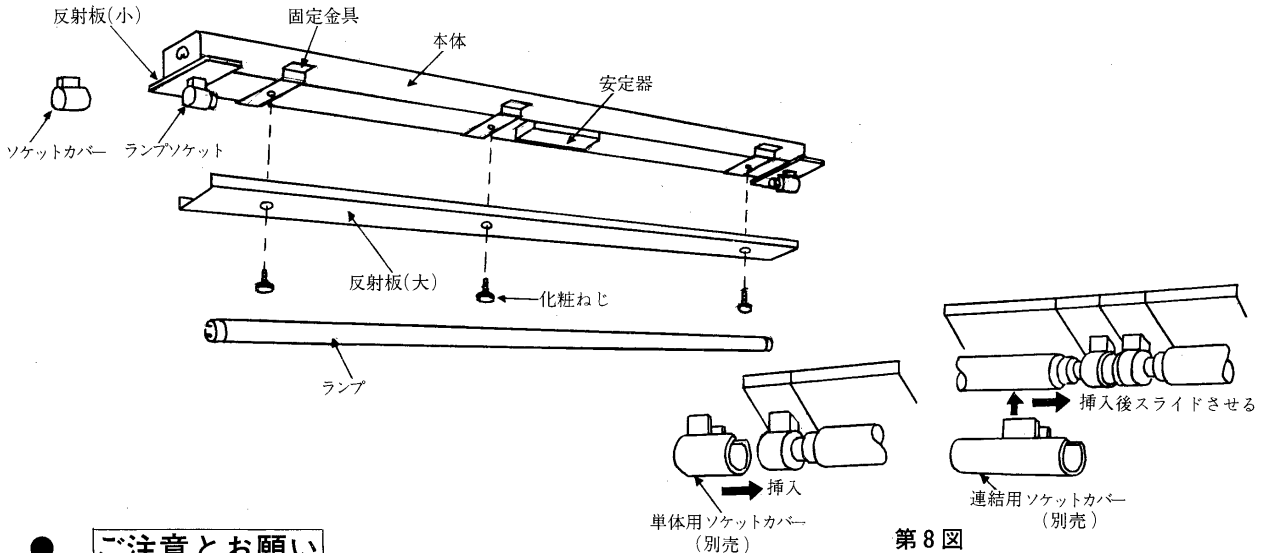


第6図

第7図

※ソケットカバーは色別に各種用意してあります。  
用途に合わせて、お買い求めください。

単体用→SK-605(白)、SK-601(黄)、SK-602(赤)、SK-604(クロムメッキ)  
連結用→SK-41(白)、SK-401(黄)、SK-402(赤)、SK-404(クロムメッキ)



第8図

### ● ご注意とお願い

- ① この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。
- ② 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご利用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。
- ③ ランプを交換するときは必ず電源を切ってから行なってください。
- ④ ランプ交換の際は、「東芝高出力蛍光ランプ **ワットブライター** 110ワット形」とご指定ください。

### ● お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布を、石けん水に浸しよくしぼってからふいてください。
- ③ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ④ 金属部分をクレンザーや、たわしでみがかないでください。傷ついたり、腐食の原因となります。
- ⑤ ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

### ● 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。  
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社  
照明電材事業部

〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル)  
TEL (03) 5463-8771